



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『エンジョイ ローター』

～Enjoy Rotary～

東京六本木ロータリークラブ会長

W E E K L Y R E P O R T

『夢をかたちに』

～ Make Dreams Real ～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2009年6月29日

No. 43



08～09年度例会 『語りかけた人々』



08年7月～09年6月 東京六本木ロータリークラブの歩み

クラブ創立4年目を迎える当クラブは更にパワーアップして地域に貢献する団体へと変身を遂げる事が約束されておりました。これは歴代会長のリーダーシップのもと地道にコツコツと積み上がられて来た成果であり地域からの評価の結果です。

この気が遠くなる丁寧な作業の積み重ねが更に六本木という都心地域から期待される団体組織へと前進する為の底力、それは会員の心に強く響くものが毎週繰り返されることによって道は開けてくるのだ、と自分に言い聞かせ乍らお預かりした一年間、毎週月曜日朝の心境でした。

ここにプログラム委員会、広報委員会、奉仕プロジェクト委員会の協力の下、週報特集号として「語りかけた人々」として毎週の積み重ねた結果をお知らせすることが出来ました。

語りかけて戴いた講師の先生方のお陰で会員の心は地域との共同事業の必要性を理解し飽くなき挑戦を自然体で実行するチカラを身につけることが出来たと確信しております。

一年間のご協力に感謝申し上げます今年度の総括の週報としてお届け致します。

国際ロータリー第2750地区 東京六本木ロータリークラブ
会長 浅田 豊久



文化



『生き方雑記帖』

三人称、多視点で物事を見ていけば「俺が俺が」がなくて、今、何が一番大事なのかが見えて来る。小説を書いていて強く思うことです。

作家 山本 一力



『決断力を磨く』

直感とひらめきは違う。
決断をするとき、迷ったとき、どれだけ細かいところまで目を配れるか、恐れずにやっていけるかというのが理想です。

将棋棋士 羽生 善治

文化



『懐かしいあの頃・・・そしてこれから』

ちょっとおしゃれして、
六本木に来るときは胸がキュンとなるような頃を
思い出してみるのもいいなって思います。

メディアパーソナリティー 芳村 真理



『災害現場に学ぶ実践的防災対策』

防災とは本当に守らなければならない大切なものを、優先順位
をつけ災害に襲われた時の準備をする。
それを最後までしっかりと守りぬくことだと思います。

防災アドバイザー 山村 武彦



『なぜ木で家を作るのでしょうか』

日本をもっともっと知っていただく、
興味を覚えたものを見て触って五感で感じてほしい。
建築も自分の目で見てほしい。

中村外二工務店 代表 中村 義明



『生命論パラダイムの文明へ』

この国が育んできた「生命論的な智慧」、素晴らしい文化、思想、
精神を見つめなおすべき時代を我々一人ひとりが迎えているの
です。

多摩大学大学院 教授
シンクタンク・ソフィアバンク 代表 田坂 広志



『遠くても非常に近い国ミクロネシア連邦』

1914年から約30年間に亘って日本が我が国を統治していた歴史。
人口に占める日系人はおよそ2割。
二年後のポナペ空港開業後を認識して観光客、ビジネス客誘致を
期したい。

ミクロネシア連邦全権特命大使閣下 ジョン フリッツ



スポーツ



『北京オリンピック報告』

オリンピックで1番を目指すことは大事だけど、1番でなくてもそこまで頑張る過程に意味がある。競い合うことで自分を高めることができる。

シドニーオリンピック
メドレーリレー銅メダリスト 田中 雅美



『日本の学生ゴルフ界について』

ゴルフのプロになるしかない、のではなく、地域社会、経済界、ゴルフ界で役立つ人材を育成するのが私共の役割だと確信しています。

日本大学ゴルフ部 監督 和田 光司



『アメリカのスポーツビジネス最前線』

民族も宗教も言語も全くばらばらで様々な価値観の人間があふれるアメリカでは、違いを乗り越えて一つになれるものとしてスポーツがある。

NFLJAPAN 代表取締役社長 町田 光



『中東の笛』

ハンドボール オリンピック予選の「中東の笛」の騒動は、国際スポーツ裁判所が判定を下し、千ドルの罰金についても問題は解決しました。

大崎電気工業株式会社 代表取締役会長
日本ハンドボール協会 会長 渡邊 佳英



『東京オリンピック・パラリンピック招致「アーティストの草の根活動による支持率倍増」』

「ニューヨーク」においても日本びいきの米国人、在ニューヨーク日本人の間で『2016年東京オリンピック招致』運動の輪を拡げております。

Contemporary Japan 代表 前田 智之



健康／奉仕



『死ぬまで元気に生きる』

上手に寝込んでスマートに死にましよう。心底悲しんでくれる闘病は一ヶ月、免疫の向上には自分の体を「信頼する、ほめてあげる、勇気づける、感謝する」ことが大切です。

医療法人社団双壽會秋津医院 院長

東京六本木ロータリークラブ会員

秋津 壽男



『あなたとあなたの愛する人を乳がんから守るために』

まず検診を受ける、受けさす。お仕事を通じていろんな形でサポートしていただけるようお願いします。男性にも乳がんはありますよ。

NPO法人J.POSH 事務局長 松田 壽美子



『生き生き脳と良い生活習慣』

生き生き脳のコツは、幸福を感じることに成功すること、柔らかい頭でいることです。ストレスを無くす秘訣は手抜きです。

東京大学大学院総合文化研究科 教授 石浦 章一



『国連の難民支援を仕事として』

タイ国にいるミャンマーからの難民に六本木ロータリークラブ様、東京西ロータリークラブ様からの温かいご支援で、通信用拡声器を沢山届けることができました。

日本UNHCR協会 事務局長 根本 かおる



『カンボジアでの学校建設』

2000年から始まったカンボジアの校舎建設事業、小中学校生徒への支援事業は、これからも子供たちの笑顔のためにずっと継続していきます。

株式会社中央建築設備代表取締役社長

東京西ロータリークラブ元会長

鬼島 弘明



RC



『国際ロータリーの方針』

自分たちの奉仕活動を積極的に変化させ、チェンジとチャレンジの中で新しいロータリークラブを作って欲しい。それが他のクラブへの良い刺激に繋がります。

国際ロータリー第2750地区ガバナー 新藤 信之



『RIとクラブの関係について』

長期的な計画と年次目標をよく見てください。①会員増強、②出席率の向上、③10 for 2、④メイクアップ、この4つで夢を形にしましょう。

国際ロータリー第2750地区ガバナー補佐 貝塚 進



『ロータリーの使命』

ロータリーは最終的にはあなた方の心です。奉仕の心が気高い者なら、事の大小を問わず人を感動させることができます。

学校法人慶應義塾大学 財務顧問

国際ロータリー第2750地区 パストガバナー 市川 伊三夫



『フランスのロータリー』

パリロータリークラブには、フランス社会のあり方、討論の中で真理を追究していくというある種の知的なゲームを楽しむ国民性があらわれています。

パリロータリークラブ会員

ESMOD INTERNATIONAL PRESIDENT 仁野 寛



『源氏物語研究の課題』

物語と向かい合っていれば、限りなく疑問が生じてきます。それが私にとって『源氏物語』の魅力であり、勉強し続ける理由でもあります。

米山奨学生 柳 周希



経済



『発展する中部圏の秘密』

中部圏から世界に向かってダイレクトに発信していくためには、ものづくりをもっと環境、エネルギーに配慮したものにし、より高度化したものにしなければいけない。

株式会社三晃社 代表取締役会長

中部経済同友会 筆頭代表幹事 川村 悌式



『気高き日本創造に向けた日本JCの今年度の活動について』

もし、青年と呼ばれたいなら
自分の理想の現実化に悩むべきであり、
安易な妥協に流されるべきではない。

社団法人日本青年会議所 会頭

株式会社 加賀屋 専務取締役 小田 與之彦



『これからの日米関係』

近隣諸国に一人でも二人でも親友を作ること。
この事がこれから日本が生き抜く上で大きなポイントになると思います。

ジャーナリスト

共立女子大学 講師 堀 徹男



『米国新政権の経済政策と日本』

「おれがおれがのガを捨てて、おかげおかげのゲで生きろ」の精神で、皆で手を携えて将来ビジョンを作りだそうという意識を持つことが大切です。

クレディスイス証券株式会社 シニアエグゼクティブアドバイザー

東京六本木ロータリークラブ会員 松島 正之



『エネルギーと環境』

日本はエネルギーを大量消費する経済大国というより、限りある資源をいかに有効に使う「環境大国」になるか、を迫られているんだと思います。

BPジャパン株式会社 代表取締役社長

東京六本木ロータリークラブ会員 脇若 英治



経済／教育



『SMKのグローバル展開』

今の不況が回復した後、やはり新しいパラダイム、環境配慮型とか省エネ型の新しい市場、新しい製品を作り出せるか、という課題に取り組むことになると思います。

SMK株式会社 取締役会長
東京西ロータリークラブ元会長 池田 彰孝



『日本の財政と中小企業対策』

中小企業の方が付加価値を多く生み出している。商工会議所、経済界は中堅企業をどうやって逞しくして行くかをもっと重点的に考えなければいけない。

日本商工会議所 特別顧問
東京商工会議所 副会頭
愛知産業株式会社 代表取締役社長 井上 裕之



『世界の金融 日本の金融』

長い眼で見て最も大事なことは、日本の生活習慣に培われた和の心を世界に広めようというチャレンジ精神ではないでしょうか。

プロモントリー・フィナンシャルグループ
LLC 代表取締役社長
東京六本木ロータリークラブ会員 藤井 卓也



『食品ロスの現状と削減に向けた対応方向について』

賞味期限と消費期限について大いに議論が沸騰した。今は賞味期限切れ素材をばらして作り直すことへの合法化作業を検討中。食物への感謝の心を育む必要性も。

農林水産省総合食料局食品産業企画課
食品環境対策室長 谷村 栄二



『私立中学・高等学校の現状』

公立校と私立校の生徒一人当たりの教育経費については如何に私立が効率的効果的に運用されているかをご理解戴けると思います。

学校法人富士見丘学園 理事長・校長
日本私立中学高等学校連合会 会長
財団法人 日本私学教育研究所 理事長 吉田 晋



例会日	演 題	所 属	氏 名
H20.7.14	『フランスのロータリー』	パリロータリークラブ会員 ESMOD INTERNATIONAL PRESIDENT	仁野 覚
H20.8.4	『RIとクラブの関係について』	国際ロータリー第2750地区ガバナー補佐	貝塚 進
H20.8.25	『国際ロータリーの方針』	国際ロータリー第2750地区ガバナー	新藤 信之
H20.9.1	『カンボジアでの学校建設』	株式会社中央建築設備代表取締役社長 東京西ロータリークラブ元会長	鬼島 弘明
H20.9.22	『発展する中部圏の秘密』	株式会社三晃社 代表取締役会長 中部経済同友会 筆頭代表幹事	川村 悌弼
H20.9.29	『北京オリンピック報告』	シドニーオリンピック メドレーリレー銅メダリスト	田中 雅美
H20.10.6	『日本の学生ゴルフ界について』	日本大学ゴルフ部 監督	和田 光司
H20.10.20	『生き方雑記帖』	作家	山本 一力
H20.11.10	『源氏物語研究の課題』	米山奨学生	柳 周希
H20.11.17	『気高き日本創造に向けた日本JCの今年度の活動について』	社団法人日本青年会議所 会頭 株式会社 加賀屋 専務取締役	小田與之彦
H20.12.1	『懐かしいあの頃…そしてこれから』	メディアパーソナリティー	芳村 真理
H20.12.8	『これからの日米関係』	ジャーナリスト 共立女子大学 講師	堀 徹男
H20.12.15	『アメリカのスポーツビジネス最前線』	NFLJAPAN 代表取締役社長	町田 光
H21.1.19	『米国新政権の経済政策と日本』	クレディスイス証券株式会社 シニアエグゼクティブアドバイザー 東京六本木ロータリークラブ会員	松島 正之
H21.2.2	『災害現場に学ぶ実践的防災対策』	防災アドバイザー	山村 武彦
H21.2.9	『エネルギーと環境』	BPジャパン株式会社 代表取締役社長 東京六本木ロータリークラブ会員	脇若 英治
H21.2.16	『国連の難民支援を仕事として』	日本UNHCR協会 事務局長	根本かおる
H21.2.23	『生き生き脳と良い生活習慣』	東京大学大学院総合文化研究科 教授	石浦 章一
H21.3.2	『決断力を磨く』	将棋棋士	羽生 善治
H21.3.9	『SMKのグローバル展開』	SMK株式会社 取締役会長 東京西ロータリークラブ元会長	池田 彰孝
H21.3.16	『なぜ木で家を作るのでしょうか』	中村外二工務店 代表	中村 義明
H21.3.23	『中東の笛』	大崎電気工業株式会社 代表取締役会長 日本ハンドボール協会 会長	渡邊 佳英
H21.4.6	『日本の財政と中小企業対策』	日本商工会議所 特別顧問 東京商工会議所 副会頭 愛知産業株式会社 代表取締役社長	井上 裕之
H21.4.13	『ロータリーの使命』	学校法人慶應義塾大学 財務顧問 国際ロータリー第2750地区 パストガバナー	市川伊三夫
H21.4.20	『生命論パラダイムの文明へ』	多摩大学大学院 教授 シンクタンク・ソフィアバンク 代表	田坂 広志
H21.4.27	『死ぬまで元気に生きる』	医療法人社団双壽會秋津医院 院長 東京六本木ロータリークラブ会員	秋津 壽男
H21.5.11	『あなたとあなたの愛する人を乳がんから守るために』	NPO法人J.POSH 事務局長	松田壽美子
H21.5.18	『世界の金融 日本の金融』	プロモントリー・フィナンシャルグループ LLC 代表取締役社長 東京六本木ロータリークラブ会員	藤井 卓也
H21.6.1	『私立中学・高等学校の現状』	学校法人富士見丘学園 理事長・校長 日本私立中学高等学校連合会 会長 財団法人 日本私学教育研究所 理事長	吉田 晋
H21.6.8	『食品ロスの現状と削減に向けた対応方向について』	農林水産省総合食料局食品産業企画課 食品環境対策室長	谷村 栄二
H21.6.15	『東京オリンピック・パラリンピック招致「アーティストの草の根活動による支持率倍増」』	Contemporary Japan 代表	前田 智之
H21.6.22	『遠くても非常に近い国ミクロネシア連邦』	ミクロネシア連邦全権特命大使閣下	ジョン フリッツ

クラブからのお知らせ [6月22日例会]

● 会長より

● ロータリーの哲学とアジアの思想を融合させながら今年度テーマの『エンジョイロータリー』の総括。次週の夜間例会で今年度が終了致します。会員各位のご協力に感謝、皆様一年間ありがとうございました。

● 幹事より

● 東京神宮RC15周年記念例会に参加しました。広尾高校吹奏楽部による演奏があり少人数の素敵な例会でした。屋の例会は本日が最後です。1年間どうもありがとうございました

● 新世代委員会より

● 新年度の活動が始まり、都立六本木高校より2年次・3年次の「産業社会と人間」の授業に若手講師2名の依頼があり、山本会員と、安井会員の会社より1名の講師が7月10日(金)に「働くということ」をテーマに講義を行ないます。

東京六本木ロータリークラブ

会長 浅田 豊久 幹事 齋藤 明子

広報・週報 片岡 雅敦
委員長広報・週報 安井 悦子
委員事務局 〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>